

Rotary International District 2830 Governor's Monthly Letter

2021-2022

ガバナー月信 12月号



2021年10月17日

国際ロータリー第2830地区 地区大会「ガバナー立佞武多」

目次

- ガバナーメッセージ
- 地区大会を終えて
- クラブ拡大・会員増強委員会報告
- ロータリー財団セミナー兼補助金管理セミナー
- ガバナー公式訪問
- コーディネーターNEWS
- ハイライトよねやま
- RI 日本事務局 財団室 NEWS
- 会員動向
- 出席率表
- 地区行事予定 12月・2022年1月

Let's Enjoy Rotary Life「ロータリーライフを楽しもう」

国際ロータリー第2830地区ガバナー 成田秀治

国際ロータリー第2830地区事務所

ガバナーメッセージ



Let's Enjoy Rotary Life
「ロータリーライフを楽しもう」

国際ロータリー第2830地区

2021-22 年度ガバナー **成田 秀治**

12月は「疾病予防と治療月間」

重点分野の基本方針には、「疾病予防と治療」に関する次のような説明があります。

「ロータリーは、疾病の原因と影響を減らすための活動を支援します。この分野のプロジェクトは、医療サービスへのアクセスの改善及び拡充、医療機器の提供、または医療従事者の研修によって医療システムを強化します」とあり、その上でこの重点分野の目的と目標として次の5項目が掲げられています。

1. 地元の医療従事者の能力向上
2. 伝染病の伝播を食い止め、非伝染病の発生とそれによる影響を減らすための、疾病予防・治療プログラムの推進
3. 医療システムの強化
4. 臨床治療および身体障がいのためのリハビリの提供
5. 疾病予防と治療に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための大学院レベルの奨学金支援

専門性の高いテーマで身近には感じ難いかと思いますが、まずは皆さん、昨年から今年にかけて、新型コロナに対する予防と対応をご自分の「重点目標」にして頂ければと思います。

公式訪問のお礼とご報告

7月13日から八戸北ロータリークラブを皮切りに11月24日で地区内40クラブの公式訪問が終了致しました。この間、新型コロナの影響により公式訪問の日程をやむを得ず延期されたクラブもございましたが、全てリアルで訪問させていただくことが出来ました。各クラブの会長・幹事を始めクラブの皆様には、コロナ禍の中、温かくお迎えを頂き、改めて心より感謝申し上げます。

また、今年度も残り半年となりましたが、有意義な1年間にするため、地区といたしまして各クラブの皆様方にお役に立つ活動を企画してまいりますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。

オンライン例会の環境整備について

既に例会のオンライン化に取り組まれているクラブでも、ハイブリッド型、つまり会長・幹事など、主要なメンバーは例会場に参集し、他の会員がオンラインで参加するというスタイルです。しかし、これでは参集する会員が対面式になってしまいますから、リスクは避けられません。100%オンライン例会、つまり誰も集まらず、会長・幹事を含めたメンバーが会社なり自宅から例会に参加するというのが理想的なオンライン例会です。

しかし、このような環境は、どこのクラブも整ってはいません。オンライン化に対応できるメンバーには限界があることは承知しています。ただ、これを解決するには、メンバー同士の助け合いが必要になります。または、地区に「デジタル推進委員会」なるものを設置し、会員ひとり一人の事情に合わせての個別指導を行う必要があります。というのも、全体研修では基本的な知識の習得はできても、実際の操作ができるようになるかといえ、そうではありません。

新型コロナが終息して、今までと同じ対面式での例会が可能になれば、オンライン例会は必要なのか疑問です。個人的には、例会は対面式がベストです。ただ、将来を見据えるとデジタル化は必要ではないでしょうか。

SERVE TO CHANGE LIVES



**奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために**

「地区大会を終えて」

2021-22年度 2830 地区幹事長

澁谷 省吾



地区大会を準備しなければいけない時期になっても、クラブ内での業務分担やスケジュール調整等、成田ガバナーや三戸地区大会実行委員長と打ち合わせする時間をなかなか確保できず、焦る気持ちと何から手を付けていけばよいのか悩ました。深夜1時半ごろ突然と目が覚める日も何度かありました。

やっと打合せが進み、次はプログラム変更や来賓紹介・席順等について考える段階になりました。会長幹事会から始まり歓迎晩餐会・大懇親会等次々に仕事量が増え、公式訪問随行も当クラブの公式訪問にも出席もできない状況でした。最初から、会員の役割分担やコ・ホストの地区幹事の意見も聞きながら役割分担していたら、各クラブの参加者増加にもつながり、当クラブ会員にも余裕が出来たのかもしれないと、終えてから反省しました。このような状況下、三戸地区大会実行委員長の「一人で考えるより、皆に手分けしてやってもらおう」という言葉に“ホッと”する安堵感を覚えたものです。

思うように準備が進まず、非常に情けなく自分自身に苛立ちましたが、成田ガバナーの「出来ない理由を探すのではなく、出来る方法は何かを探そう」という言葉を支えに、準備を進めました。否定的になると中々前に進めませんし、ケッセラセラの歌にもあるように「何とかなるさ」という心境でした。

今回の地区大会開催にあたり、これぞロータリーという場面が何度かありました。コロナ禍の飲食を伴う晩餐会や懇親会について、ワクチン2回接種済みの判断を政府からの通達前に実行できたところは、さすが成田ガバナーだと感心しました。また、下げ札の印刷を花のあきむら・秋村公会員に依頼したところ、台紙を自らオクトンに手配し、小サイズのサンルート用の下げ札と、中サイズのオルテンシア用の下げ札、両方を印刷して下さいました。臨機応援な対応に心から感謝いたします。また、羽部大仁 RI 会長代理が来訪した際、足に痛みを覚えている事や薬について薬剤師である木皮副実行委員長に相談したところ、その数分後に薬を羽生様に届けてくれました。大懇親会では、三沢 RC の皆様の席が設けられていないというアクシデントに対し、会場入りが遅れた私に代わり、山本会員が席を手配してくれました。こうした皆様の行動力は、さすが職業人の集まり「ロータリアン」だと思いました。

見返りを求めるのではなく、ただ与える事がロータリーだという島村 PG の言葉を思い出すと共に、困っている人を支え、助けてくれるロータリー精神にホッとする安らぎ覚えました。様々担当してくれた皆様に、心から感謝致します。

結びに、2009年1月15日に発生した航空機事故を映画化した「ハドソン川の軌跡」にもあるように、155人全員を救ったのは、安心安全な飛行プランを計画した機長、離陸や到着管理を担当した管制塔、緊急時のキャビンアテンダントの対応等、「チームの一員である」というプロ意識が、結束力を高めていると感じる映画です。ぜひ一度ご覧ください。



クラブ拡大・会員増強委員会報告

クラブ拡大・会員増強委員会

委員長 今 春 淑 (十和田八甲 RC)

今年もコロナで明け暮れて、令和3年も終わりとなります。感染者数が全国的に減少を続け、日常生活に戻りつつあるような気がします。

ロータリークラブの例会も通常に戻りつつあると思いますが、ロータリーの親睦と奉仕の機会はコロナ感染対策の為、なかなか例会開催しにくい所であり、会長・幹事さん苦勞されていると思います。

2021-22年のクラブ拡大・会員増強委員会地区目標として

- 1、コロナ禍の中、退会防止に向けた対策を講じる。
- 2、会員増強と、会員数1,200名まで増す事。

2021年12月までに必ず、全員ひとりが一人に声を掛ける事。

あくまでも目標ですが、頑張ってください。目標を達成する為には、2830地区各クラブ、会員皆様からのご協力とご指導をお願いいたします。

令和3年10月26日(火)12時30分～例会 八戸北 RC 小澤一雅会長さんより、令和3年11月16日(火)12時30分～例会 三沢 RC 佐々木文仁会長さんより、会員増強の卓話の依頼が有りました。

卓話内容は、1、地区目標

2、十和田八甲 RC 会員増強の紹介

3、国際ロータリー第2750地区 東京恵比寿ロータリークラブ
石井義興さん「会員の増強はどう実現するか」

以上をテーマに、お話しさせていただきました。

- ▶会員の維持は、新会員に対する対応を間違えるな
- ▶最低1年間はお客様扱いする必要有り
- ▶新会員の獲得がうまく行かない理由
 - ・自クラブの現状を調べてみようとししない事
 - ・若いロータリアンにとっては、自分のビジネスの参考になる先輩のアドバイスが必要である
- ▶入会直後の対応が重要。新会員のネットワーク作りに協力する
- ▶1～2年目までの時期に辞める理由
 - ・こんなはずではなかった
 - ・出席
 - ・お金
 - ・会員になったのにメリットがない
 - ・自分はクラブに受け入れられてない
 - ・友人が出来ない
 - ・よくまあ、みんなこんな事する暇があるね。
- ▶2～3年目までで辞める理由
 - ・期待したネットワークが出来なかった
 - ・仲間に入れてもらえなかった
 - ・クラブの行事、活動に参加する意欲がない。

▶退会理由

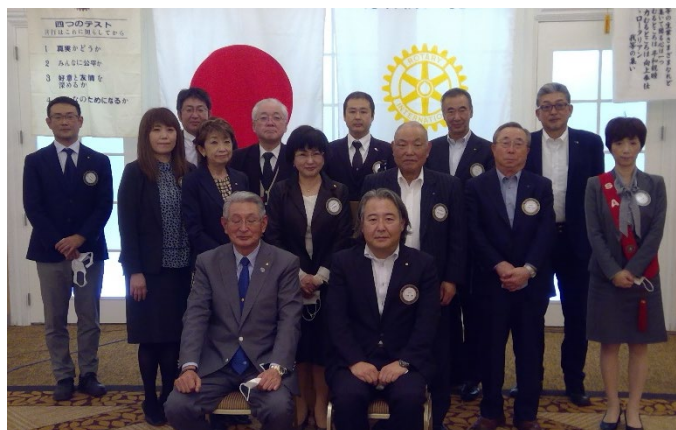
- ・つまらない
 - ・つまらなくなった
 - ・人間関係を築けなかった
 - ・歓迎されていない
 - ・重要だと思われていない
 - ・会員であるという誇りを感じなくなった
 - ・クラブ指導者と意見が合わない
- と、色々有ります。

2021年10月17日の2830地区大会にて、RI会長代理羽部大仁様より、RI理事での退会理由の報告が有りました。

- なぜ大会するのか
- 一、費用や時間の負担 30%
 - 一、クラブの環境 23%
 - 一、期待と違っていた 19%

と、報告されておりました。

会員維持のため、各クラブはそれぞれ工夫をされていると思います。2830地区は『ミラクル1200』を目標に掲げておりますが、9月現在の会員数は1,135名となっており、65名足りません。現状を踏まえ、クラブ拡大、会員増強、委員会と頑張っております。会員皆様からのご協力をお願いします。



八戸北 RC 八戸プラザホテルにて



三戸 RC きざん三沢にて



ロータリー財団セミナー兼補助金監理セミナー

ロータリー財団委員会

委員長 佐々木 眞 一（むつ中央 RC）

新型コロナウイルス感染者数が県内でもゼロの週が続いた11月21日に久々のロータリー財団セミナー兼補助金管理セミナーをホテル青森で実施いたしました。

例年当地区のセミナーは第1・2・3グループ合同のロータリー研究会終了後に研究会での成果を当地区のセミナーに反映するように実施してまいりましたが、今年の研究会は12月5日からの開催で研究会後では遅いと考え、雪の降る前の実施とさせていただきます。セミナー開始前に財団関係者の皆様と久々の対面での委員会を開催し、報告・数点の審議をいたしました。

セミナーは午後1時から開催し、開始に先立ち成田秀治ガバナーよりご挨拶をいただきました。次に昨年度ロータリー財団への寄付されたクラブへの認証としてバナー・賞状の授与を源新直前ガバナーよりしていただきました。

今年度より財団の資金配分システムが大きく変更したため変更点を長嶺アドバイザーよりご説明いただき、グローバル補助金委員会、資金推進委員会、平和フェロシップ・奨学金・学友委員会、ポリオ対策委員会の順に小委員会報告と計画予定を各委員長よりお話していただきました。後半開始前にコーヒブレイクとして10分間の休憩をとりました。

後半は本セミナーでの皆様のクラブの関心事項である地区補助金の申請について地区補助金委員長よりお話していただきました。

その後皆様から質問をお受けして最後に講評を成田ガバナーよりいただきセミナーを終了いたしました。

地区補助金を申請するクラブはセミナーに参加する事をRIでは推奨しております。地区補助金申請され参加されていないクラブには後日日程を調整してご説明に伺うつもりであります。

当地区のロータリアンの皆様とクラブには財団へのご理解とご支援を頂戴しておりますが、今後とも同様のご理解・ご支援を賜りますようお願いいたします。

ガバナー公式訪問



11月1日 弘前アップルロータリークラブ



11月18日 黒石ロータリークラブ



11月19日 八戸東ロータリークラブ



11月24日 八戸ロータリークラブ

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター 2021年12月号 No.1
NEWS

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

「ARCのつぶやき」

令和3年も残り僅かになりました。今年もコロナコロナで明け暮れてしまいました。10月に入り、感染者数が減少を続け、最近人の往来が以前の日常に戻りつつあるようです。

ロータリークラブにおいても例会のスタイルが元に戻りつつあるのではないのでしょうか？しかしながら飲食を伴う親睦の機会は、感染対策の中で制限を続けています。ロータリーの楽しさをどう創造するか、さらに奉仕活動をどう展開するか、それぞれのクラブでご苦労が続いています。

シェカール・メータRI会長の呼びかけ「Each One, Bring One」への対応に頭を痛めているクラブは多そうです。あるクラブは5人の退会者が出て理由を聞くと、コロナによる経済的事情での退会は1名で、残りの会員はロータリーの活動が減少したことによる不満だったそうです。ロータリーの魅力について改めて考えさせられます。

「メダカはとかく群れたがる」と言います。日本人は「孤高」を重んじる場所があります。コロナ禍で人の交流機会が減少し、「孤高」は増えたと思いますが、ストレスがたまり精神的に病む人、40、50代の男性でも更年期症が増えていると聞きます。寿命を縮める最大の要因は「孤独」であるという研究があります。「孤高」が「孤独」にならないか心配です。

ロータリーはその点多種多様な職業人、専門職の会員が集まり、相談が出来たり、アイデア、ヒントを貰えます。特に若い会員にとって、仕事や人生の悩み解消に効果絶大です。何でも話せる仲間ができることはロータリーの最大の魅力ではないでしょうか？

2690地区のクラブで今年度58名から66名へと8名の増強に成功したクラブがあります。男女4名ずつですべて若い世代です。将来的に衛星クラブ化する予定で、例会を別開催してとのこと。メンバーは会員の2世が中心で、親とは同じクラブには入らないというニーズに応じています。

会員維持にそれぞれ工夫をされていると思います。入会して間がない会員や年配会員へのフォローに気を配る必要があります。「孤独感」の解消にロータリー活動を活かしていきたいものです。

第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 庄司 尚史(境港RC)

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター 2021年12月号 No.2
NEWS

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

ロータリーの公共イメージの重要性について

ロータリーを発展させるためには、ロータリーが世界や地域社会の変化に適応し、必要とされる団体として変化していかなければなりません。

そのためにも、将来を見据えたビジョンが必要であり、組織を強化し、ロータリーの基本理念を達成するための戦略計画が重要となりました。はじめに組織を強化するための3つの優先項目が決められ、その一つが「公共イメージと認知度の向上」でした。他は「クラブのサポートと強化」、「人道的奉仕の重点化と増加」であったことはご存じの通りです。即ち、この3つは組織を強化するために関連があり連携をすることによって会員基盤向上につながるようになります。

また、クラブは「クラブ管理運営委員会」、「会員増強委員会」、「公共イメージ委員会」、「ロータリー財団委員会」、および「奉仕プロジェクト委員会」の設置が推奨されるようになりました。2017年度からは、「世界を変える行動人」キャンペーンが始まりました。2019年から優先項目は新たに4つの優先事項に変わり、「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかわりを促す」、「適応力を高める」と行動計画を推進するようになりました。

公共イメージ委員会の役割は、会員がロータリーやクラブについてどう語るかによって、ロータリーとその活動や基本理念に対する一般の人びとの認識が形づくられます。確固たる公共イメージが築かれれば、地域社会や世界の課題に果敢に取り組み「行動人」としてのロータリアンの姿は、全世界一貫とした姿で、地域社会に知ってもらえるようになるでしょう。

「ロータリーは、さまざまな国や文化、職業のリーダーのネットワークであり、交流を通じてアイデアを広げ、世界中の地域社会で行動をしています」この言葉は、私たちが考えているロータリーを表しているロータリーのエッセンスです。

ロータリーの公共イメージとは、「私たち自身がどう考えるか」だけでなく、「外部の人びとがロータリーについてどう感じるか」を含みます。

「ロータリー」という名を知ってもらうことはもちろん大切ですが、それだけでは十分ではありません。ロータリーの活動とそのインパクトを理解してもらってはじめて、参加への関心が生まれるからです。そのためにも、ロータリーについてどう伝えるかがカギとなります。公共イメージを好ましいものにするには、なぜ必要なのでしょう。それは、ロータリーが認知されていても、必ずしもロータリーへの関心や参加に結びつくわけではないからです。

ロータリーでは、各々の会員がブランドの推進者となります。ロータリーを知らない人の認識と理解を深めることができるのは、ロータリーを既に経験している会員をおいてほかにありません。地元市民がロータリーに対して抱く印象は、クラブが地域社会とどう関わるかが大きく影響します。

コロナ禍の中で、暗いニュースがメディアにおいて氾濫する時代だからこそ、それぞれの地域社会で問題解決に取り組み、行動を通じて変化をもたらしているロータリー会員の姿を伝えることが重要なのです。10月24日の「世界ポリオデー」の活動は地域社会に大きなインパクトを与えたと思います。

2750地区主催「世界ポリオデー」トレーニングプロジェクトの様子をYouTubeでご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=8iW9aQMjTME>

第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター 山下 皓三(鹿児島西RC)



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol.260

2021年11月12日
発行

1. 2022 学年度奨学金申込み状況

10月15日に締め切りを迎えた2022学年年度のロータリー米山記念奨学金（学部・修士・博士／地区奨励）には、指定校563校（地区を超えた指定校の重複含む。前年度576校）から1,298人（1,427人）が推薦されました。

大幅な減少ではないものの、新型コロナウイルスの影響により依然として海外からオンラインで授業を受けている学生が多く、申し込みが0人の指定校や、地区が指定した人数に満たない推薦者数しか出せない指定校も出てきています。

被推薦者の国籍・地域は、中国54.2%（55.9%）、ベトナム13.8%（11.1%）、韓国8.8%（8.8%）、マレーシア3.5%（3.4%）、次いでインドネシア、ネパールの順となっています。

課程別の応募状況は、博士課程20.5%（20.4%）、修士課程33.3%（36.6%）、学部課程43.1%（41.1%）となっており、大学院在籍者の応募が年々減少傾向にあります。なお、大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、9地区15校から計29人の応募がありました。

2. バーチャルツアーで広島を学ぶ

10月30日、第2750地区（東京都）米山記念奨学委員会が「広島バーチャル研修旅行」を開催し、地区内の米山奨学生ら約50人が参加しました。

同地区では毎年、奨学生を対象とする日本文化体験旅行を実施していますが、今年は新型コロナウイルスの影響を鑑み、オンラインでのツアー開催となりました。

当日は、参加者の自宅に届けられた広島銘菓を味わいながら折り鶴を折り、プロのガイドによる案内のもと、原爆ドーム・平和記念公園・宮島など、あたかも本当にバスで広島を巡っているかのような没入感でした。特に、第2710地区の諏訪昭登バスターの講話は、自身の被爆体験や戦争の悲惨さ、そして、ロータリー



諏訪バスターの講話

が提唱する国際理解と世界平和、さらに、米山記念奨学事業の意義を語る感動的なもので、多くの参加者が真剣に耳を傾けて聞き入りました。

ツアーを終えた奨学生からは、「歴史教育は国によって異なるが、母国を離れて日本にいる私が歴史を正しく認識・理解し、友好関係を築くための懸け橋になることが重要だと感じた」、「帰国したら日本語教師として中国の子どもたちに自分が感じた真の日本を伝え、海の向こうに世界平和に向けて努力している方々が大勢いることを伝えたい」といった声が寄せられました。



バスの車内さながらのバーチャルツアー（宮崎地区米山奨学委員長）



記念写真

3. 寄付金速報 — 米山月間のご寄付に感謝! —

10月までの寄付金は前年同期と比べて5.8%減(普通寄付金:1.2%減、特別寄付金:9.0%減)、約3,100万円の減少となりました。

依然として前年割れが続いているものの、10月単月としては、大変多くのご寄付をいただいた昨年に迫る1億6,300万円となっております、ご

協力いただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。例会が再開され、また米山月間ということもあり、寄付状況は徐々に好転している様子です。今年も残り2ヵ月を切りました。今後とも引き続きご支援賜りますようお願いいたします。

4. 子どもと一緒に収穫体験 — 2770地区 —

第2770地区(埼玉県南東部)では11月4日、有志の米山奨学生・学友らがこども園の芋掘り行事を手伝いました。

同園では新型コロナウイルスの影響で父母たちへ行事補助を依頼することができず、先生方の負担が増えていました。そうした中、米山奨学生らが畑までの道のりを付き添い、子どもたちの安全を見守ったり、園児が掘りやすいよう畑の土をほぐすなどサポート。

平日開催のため、参加者数は限られたものの、奨学生からは「こんなに素晴らしい体験をさせていただいて嬉しい」、「また子どもたちに会い

に行きたい」といった声が寄せられました。また、子どもたちも、「昨日のお芋掘りは楽しかった」、「お兄さんたちと掘ったお芋おいしかったよ!」と、口々に話していたということです。

同地区米山記念奨学部門委員長の藤嶋剛史氏は、「今年もさまざまな行事が中止になるなか、屋外で開催できる行事を開催できてよかった」とし、今後も感染状況を注視しながら徐々に交流を再開したいと話しており、来年1月には初の試みとして、書き初め会を開催予定だとのこと。



畑主のご厚意で奨学生も大根掘り



子どもたちをサポートする奨学生

もうすぐ締め

普通寄付金 申告用領収書の申請は11月末まで!

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は11月30日です。当会ホームページのメニュー、

寄付金について → 「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。

特別寄付金については来年1月下旬、自動的にクラブ経由で送付されますので申請はご不要です。

海外米山学友会総会情報

- ◆韓国◆ 2021年11月20日(土) 16:00~ Zoomにて開催(韓国学友会支援日本人奨学生の通訳有)
- ◆台湾◆ 2021年12月4日(土) 17:30~21:00 大直典華會館仙履奇縁廳 大会参加費 NT\$1,500





R | 日本事務局 財 団 室 NEWS

2021年12月号
疾病予防と治療月間
発行日 11月26日



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

お知らせ

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響についての[最新情報](#)や、ロータリーの資金が提供される「[不可欠な旅行](#)」の再開についてもご確認ください。

【教育のためのグローバルパートナーシップとロータリーが協力】

ロータリーは2020年4月、教育の向上とジェンダーの公平さを推進する複数のステークホルダーのパートナーシップに基づく国際基金「教育のためのグローバルパートナーシップ」(GPE)と協力関係を結び、以来、各地でインパクトを生み出しています。今年1月に開かれたロータリー国際協議会では、GPEのアリス・オルブライトCEOが講演し、次のように述べました。

「私たちは手を取り合い、女兒や貧困地域の子どもたちの生活をよりよくしています。ロータリーは、独自の声を持ち、世界を舞台にほほすべての国で活動しています。皆さんは、その声を使って女兒や子どもたちを守り、リソースの公平な配分を政府のリーダーに呼びかけることができます」

記事の続きは[こちら](#)

【視覚障がい者教育のための教師研修：ブラジルと日本のクラブによる協力活動】

視覚障がい者の教育を支援するにしても、そのための訓練を受けた教師がいなければ実現は困難です。そこで、ブラジルのロータリー会員は、専門スキルのある教育者を増やすために、教育支援団体 Dorina Nowill 財団とのパートナーシップを結びました。

サンパウロ・リベルダージ・ロータリークラブが、日本の富士宮ロータリークラブの支援を受けて実施したこのプロジェクトでは、2019年4月から5月にかけて、169名の教師が研修を受けました。記事の続きは[こちら](#)

【第1回会長主催会議(韓国)】

ユン・サンクロータリー財団副管理委員長の招集により、シェカール・メータRI会長により第1回会長主催会議が10月5日に韓国・慶州にて行われ、当日はYouTubeでのライブ配信も行われました。日本のロータリアンからもオンラインにて素晴らしい発表がなされました。

YouTube視聴用URLは[こちら](#)

[My ROTARY RILEート](#) [寄付送金明細書](#) [寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位3ヶ国

2021年11月19日現在

アメリカ	\$	26,052,640
韓国	\$	11,657,234
日本	\$	5,794,487

2021-22年度

目標(世界)

- 年次基金:1億2,500万ドル
- ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乘せ含む)
- 恒久基金:9,500万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- その他の現金寄付:4,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- 全体(上記合計):4億1,000万ドル

目標(日本)

- 年次基金:一人当たり150ドル
- ポリオプラス:一人当たり30ドル
- 恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- 大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ロータリー平和センター、重点分野へDDF寄贈
- 各地区がDDFを使い切る
- グローバル補助金・地区補助金の活用の促進
- ロータリー平和フェローシップの推進

日本の状況

冠名基金数 228
AKS会員数 51
PHS会員数 1136

財団室NEWS11月号

【「おしん」は世界中にいる ～ロータリーの「女児のエンパワメント」の取り組み～】

ロータリーボイスに山田邦子氏(女児エンパワメントアンバサダー、第2840地区パストガバナー)の記事が掲載されました。以下はその抜粋です。

2021-22年度国際ロータリー会長のシェカール・メータ氏は、会長肝いりのイニシアチブとして「女児のエンパワメント(Empowering Girls)」を挙げています。その目的は、女児の安全、健康、教育、福祉を向上させることです。

なぜ女児のエンパワメントが重要なのでしょうか。

- 家族の健康が改善されます。
- 女児が教育を受けることで、収入が増し、家族が貧困から脱します。
- 女性が男性と同じ就労率で働いた場合、2025年には世界総生産に28兆ドル増加が見込まれます。
- 国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」に、ジェンダー平等の実現が含まれています。
- 私たちには、女児の権利を守り、福祉を推進し、すべての女児が自身の方で未来を切り開けるようにしていく義務があります。

記事の続きは[こちら](#)

【学友、アメリカでガバナーになる】

山梨県出身のロータリー学友・中曾根牧子氏(アメリカ・グレンデールRC)が2023-24年度第5280地区(アメリカ・カリフォルニア州)のガバナーに選出されました。今回、スポンサー地区の第2620地区のロータリー財団学友会がインタビュー。その一部を抜粋して紹介します。

ロータリー国際親善奨学生への応募のきっかけ

本格的に留学したいと思うようになったのは、高校時代にアメリカ・サウスダコタ州に1年間留学したことがきっかけです。「外国語を習得するには少なくとも1年間その国へ行き、その国の四季を体感することが大切である」と感じたことが始まりでした。そこで、東京外国語大学ドイツ語科在学中、政府の奨学金に応募したのですが落選。どうしようかと思っていたところ、先輩からロータリーの奨学金について教えていただきました。それまで、私にとってロータリーの印象は、地元の名士ばかりが所属する、とても敷居の高いところ。ロータリーとは全く関係のなかった私が交流の機会を持つことはないものと思っていました。ですから先輩から教えていただいた時に、ぜひ受けたいと思い、応募したことがロータリーとのご縁の始まりです。

記事の続きは[こちら](#)

【表彰】

- ロータリー財団功労表彰状 推薦期間：11月～12月
- ロータリー財団特別功労賞 推薦期間：1月～2月

詳細、推薦手続きは、[My ROTARY「各種賞・表彰」](#)よりお願いいたします。

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[EU 一般データ保護規則\(GDPR\)について](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引](#)

(zip)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、

「[各種レポート](#)」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランプ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

寄付・認証

【年末のご寄付について】

本年も残すところ約1ヶ月となりました。年内のご寄付を予定されている場合は、寄付内容の確認と領収証作成の為、出来るだけクラブの年内最終例会日より前にお振込をお願いいたします。

※送金明細書には寄付者のID番号を忘れずに記入し、お振込の前または当日にご提出をお願いいたします。

※日本事務局は12月29日から1月3日まで年末年始休業となります。

なお、2021年7月1日から12月31日までの公益財団法人ロータリー日本財団へのご寄付の確定申告用領収証は、2022年1月末に発行、クラブへ送付予定です。

【寄付記録について】

国際ロータリーで行っている世界的な財務管理システムの移行にあたり、7月以降にいただいたご寄付について、各種レポートへの反映に不具合が生じております。ご不便ご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。ご不明な点等ございましたらお知らせください。

ポリオプラス

【コロナ禍と政治的混乱の中でのポリオ根絶活動】

新型コロナウイルスの世界的大流行、そしてアフガニスタンでの政治的混乱という状況の中でも、私たちはポリオ根絶において大きく前進を続けています。これは、全世界の子どもたちのために「ポリオのない世界」を実現しようと尽力する人たちの、苦難から立ち上がる力(レジリエンス)と決意の証と言えます。

記事の続きは[こちら](#)

ポリオ根絶自転車レース(Ride to End Polio)のための DDF 寄贈は[こちらのフォーム](#)からできます。(12月15日まで)

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2021年 1月1日～ 11月23日	2020	2019	2018
常在国	パキスタン	1	84	147	12
	アフガニスタン	3	56	29	21
世界合計		4	140	176	33

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHS パンフレット](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

国際財団活動資金(WF)に関する
プレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

[ロータリー賞](#)

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

- [DDF オンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

財団室NEWS11月号

【寄付者の横顔】

世界中で実施されているロータリーの活動は、ロータリー財団への皆さまからのご寄付を通じて可能となります。「寄付者の横顔」では、皆様のご支援に寄せるさまざまな想いをご紹介します。

今回ご紹介させていただく方は、谷 静子様です。

所属されておられました東京恵比寿ロータリークラブへ、谷様を最もよくご存じの方のお話をお願いしましたところ、神谷様より谷様との温かい思い出をお寄せいただきました。

「谷 静子さんの思い出」

第 2750 地区 東京恵比寿ロータリークラブ
創立会長 神谷 一雄



谷 静子様

1995年、私が初代会長として東京恵比寿ロータリークラブを創設する際、会員の半数は女性会員にしたいと思い、当時東京商工会議所女性会の役員として周囲からの信頼も厚かった谷静子さんに、真っ先に白羽の矢を立てた。谷さんは、『神谷さんが作る会なら』と入会を即決。以来、司葉子さんが太陽だとすれば、谷さんは月のような存在で、ずっと私や恵比寿ロータリークラブを支えてくれた。

谷さんは姿勢や所作が美しく品格がある人で、私が感心して褒めると『私のほうが、神谷さんより少しだけお姉さんなのよ』と、はにかむように笑っていた。

『ロータリーのためなら』と経済的負担も惜しまず、何ことも円滑に進むように応援してくれた。ロータリーの基本は『親睦と奉仕』といわれるが、谷さんほど、これを実践したロータリアンを私は知らない。クラブや地区にも、谷さんに支えられ、助けられたと感謝しているロータリアンは大勢いるだろう。

昨年8月、恵比寿ロータリークラブ創立25周年の節目ということもあり、初代会長の私が卓話をした際には、コロナ禍の中、車いすで駆け付けてくれた。いつものように優しい笑顔で見守ってくれた。それが、お会いする最後の機会となるとは思わなかった。

心からご冥福をお祈りする。

谷様は、遺言にロータリー財団への遺贈のご遺志をのこされておられました。

谷様を偲ぶご遺族・ご関係者の全てのみなさまが、そのお名前と功績がロータリーに残ることを切望されました。そしてご遺志の通り、ロータリー平和センター支援のための冠名基金へ追加寄付として遺贈が履行されたことにより、アーチ・クランフ・ソサエティ(AKS)会員とされました。(日本で50人目)

国際ロータリー米国本部17階にあるアーチ・クランフ・ソサエティ専用のギャラリーには、入会者の肖像が飾られ、略歴がご覧いただけます。



補助金

【新型コロナウイルス(COVID-19)の影響】

＜旅行、交通費を含むプロジェクトについて＞

新型コロナウイルス(COVID-19)の影響から、補助金を利用した国内外の旅行は12月31日まで認められておりません。そのため補助金承認後も12月31日まで旅行や交通費を含むプロジェクトは実施することはできず(奨学金プロジェクトは可能)、12月31日以降は状況次第となりますことご注意ください。(旅費、交通費に補助金を利用しない場合は、実施可能です。各国や自治体の案内もご確認ください。)

また、国により、日本からの入国制限や入国後の行動制限などの措置が取られる場合もありますので、[外務省のホームページ「日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限」](#)や受け入れ地区やクラブ、留学先の大学、協力団体などからの情報もよくご確認ください。

＜隔離期間の経費について＞

新型コロナウイルス感染症の影響により、例外的に認められていた補助金の予算項目である、隔離期間のホテル代や安全な移動のためのタクシー代などは認められなくなりました。その他新型コロナウイルス感染症に関連する予算について、ご不明な点や予算の変更等がある場合は、必ず事前に補助金担当職員までご連絡ください。

＜参考＞

- [ロータリーによる新型コロナへの対応についての最新情報](#)
- My ROTARY「[ロータリーの費用による旅行](#)」

【ローターアクトの補助金参加について】

次年度より、ローターアクトクラブは、地元や海外での奉仕活動を支援するために、ロータリー財団の[地区補助金](#)または[グローバル補助金](#)を申請することができます。来年1月より、地区補助金を申請する地区は、使用計画にローターアクトクラブの活動を含めることができます。ローターアクトクラブによるグローバル補助金の申請は、7月から可能となります。

まずはローターアクトクラブが地区補助金から開始し、プロジェクト管理、申請、補助金の報告の経験を積んだ後で、グローバル補助金に申請することをお勧めいたします。

ローターアクトクラブがグローバル補助金の協同提唱者となる資格を得るには、過去にグローバル補助金でロータリークラブまたは地区と協力した経験があり、グローバル補助金への[参加資格](#)を得るための要件を満たす必要があります。地区は、クラブの資格認定状況を把握し、補助金へのローターアクトの以前の参加についても確認する責任があります。また、ローターアクトクラブがグローバル補助金の援助国側提唱者または実施国側提唱者として補助金を申請する場合、もう一方の提唱者はロータリークラブである必要があります。

＜補助金＞

[ロータリーの補助金](#)
[地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
[補助金による旅行](#)
[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)
[グローバル補助金ガイド](#)
[地域社会調査の結果フォーム](#)
[地域調査の方法](#)
[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

＜重点分野＞

[重点分野の基本方針](#)
[重点分野別ガイド](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

＜プロジェクトのヒント＞

[プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)
[ロータリーショーケース](#)
[プロジェクトフェア](#)
[補助金担当職員一覧](#)
[重点分野の担当職員](#)
[補助金レポートの利用方法](#)

＜オンライン申請＞

[補助金センター](#)
[補助金センターのご利用ガイド](#)
[グローバル補助金申請のテンプレート](#)
[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)
[グローバル補助金 計算表](#)

＜奨学金＞

[奨学金の提供](#)
[ロータリー平和フェローシップ](#)
[ロータリーの学友](#)
[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

＜資格認定＞

[地区の覚書\(MOU\)](#)
[クラブの覚書\(MOU\)](#)
[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)
[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)
[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

財団室NEWS11月号

ロータリークラブと地区は、次のような方法で備えることができます。

- ロータリークラブがグローバル補助金の申請にあたって参加資格を得られるよう、地区の補助金管理セミナーへの参加を呼びかける
- 委員会または小委員会にロータリーアクターを起用する
- 補助金プロジェクトでロータリークラブと協力する
- グローバル補助金を利用したプロジェクトに参加したロータリークラブを記録するシステムを構築する
- ロータリーアクターにファンドレイジング(資金調達)の活動を手伝ってもらう
- ロータリーアクターの参加を促進するため、DDFの配分方法を変更することを検討する
- プロジェクトフェアへの参加をロータリークラブに奨励する
- 最新の会員情報をロータリーに報告するよう地区内のロータリークラブに伝える

11月19日に地区宛てに配信されている「ロータリー補助金へのロータリーアクターの参加について」というメールもご参照ください。

【ロータリー財団の専門家グループ(カードル/Cadre)のメンバーになりませんか？】

ロータリー財団専門家グループはロータリアンのボランティアグループです。メンバーは、ロータリーの**重点分野**または財務監査における専門スキルや知識を生かし、ロータリー財団補助金プロジェクトの計画・実施にあたるロータリアンにアドバイスを提供します。

ロータリー財団の専門家グループのページは[こちら](#)

日本での登録者が少ないため、日本国内で実施されたプロジェクトの現地視察や監査などをしてくださる方が不足しています。正会員で、ロータリーの重点分野の一つ、または財務監査において2年以上の職務経験を有していることが条件となります。専門家としてのご意見となりますので、補助金に関する知識や経験は必ずしも必要ありません。財務監査については重点分野を問いません。会計関係の有資格の方がご登録いただけます。

ご登録は、[補助金センター](#)の「専門家グループ」のページから申請し、審査、オンライン研修を経てメンバーに加入となります。



ロータリー財団 2021-22年度 10月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同比
2500	2,144	30.84	66,130.91	11,919.50	111,000.00		189,050.41	233%
2510	2,404	35.17	84,558.75	6,409.53	25,990.99		116,959.27	74%
2520	2,132	24.47	52,160.84	3,048.92	25,000.00	1,050.00	81,259.76	132%
2530	2,216	24.72	54,772.31	10,610.02	15,208.63		80,590.96	92%
2540	1,113	16.57	18,445.44	582.65			19,028.09	70%
2550	1,665	24.04	40,033.57	11,210.75	27,000.00	1,575.00	79,819.32	96%
2560	1,999	55.05	110,038.07	17,923.67	76.20	1,050.00	129,087.94	87%
2570	1,562	47.03	73,463.54	19,256.82	21,115.00		113,835.36	94%
2580	2,837	59.95	170,088.75	74,104.91	51,154.72		295,348.38	63%
2590	1,884	66.17	124,671.44	23,231.92	20,000.00	3,000.00	170,903.36	89%
2600	1,871	43.82	81,983.45	25,327.44	4,340.77		111,651.66	79%
2610	2,497	33.78	84,338.55	10,866.69	1,617.86		96,823.10	84%
2620	2,818	36.28	102,236.16	22,744.05	13,000.00	1,050.00	139,030.21	85%
2630	3,030	35.91	108,795.22	10,035.85	5,082.14	7,699.65	131,612.86	92%
2640	1,638	25.13	41,158.47	8,996.37	3,088.45		53,243.29	91%
2650	4,292	53.67	230,364.22	42,550.77	15,739.49		288,654.48	88%
2660	3,455	62.91	217,351.39	90,077.04	31,309.09	18,136.65	356,874.17	99%
2670	2,890	35.61	102,920.59	19,419.98	31,136.36		153,476.93	105%
2680	2,585	44.83	115,898.29	21,301.34	31,100.00		168,299.63	79%
2690	2,897	50.56	146,458.61	24,121.62	7,090.91		177,671.14	86%
2700	3,038	44.75	135,949.09	8,211.96	1,000.00		145,161.05	118%
2710	3,089	44.38	137,083.78	35,156.78	47,540.69		219,781.25	84%
2720	2,316	16.81	38,920.93	2,466.94	12,300.00		53,687.87	81%
2730	2,311	15.80	36,504.72	4,387.07	2,000.00	1,050.00	43,941.79	104%
2740	2,073	23.26	48,221.71	11,137.41	81,000.00		140,359.12	244%
2750	4,493	67.35	302,611.29	49,829.88	206,088.77		558,529.94	103%
2760	4,624	70.35	325,316.55	64,966.30	74,144.87	1,050.00	465,477.72	124%
2770	2,327	93.47	217,500.37	40,893.56	26,999.00		285,392.93	78%
2780	2,248	41.83	94,044.15	16,462.61	8,207.00		118,713.76	98%
2790	2,650	50.66	134,251.23	27,066.11	26,329.90		187,647.24	75%
2800	1,507	37.26	56,154.19	1,184.64	5,000.00		62,338.83	71%
2820	1,837	26.00	47,761.11	6,441.21	9,300.00	1,050.00	64,552.32	78%
2830	1,099	28.40	31,212.19	6,442.29			37,654.48	60%
2840	2,059	32.27	66,444.24	11,662.96	7,800.88		85,908.08	103%
日本	83,600	44.23	3,697,844.12	740,049.56	947,761.72	36,711.30	5,422,366.70	93%
世界	1,162,763	27.30	31,740,482.93	6,846,086.79	14,068,046.73	5,446,345.95	58,100,962.40	
日本の割合	7.19%	-	11.65%	10.81%	6.74%	0.67%	9.33%	

会員動向

《 2021年10月 》

【入会者】



蛭沢 達彦
(東北)
10月8日入会

【ロータリー財団寄付】



増田 卓也
(五所川原)
PHF+4



沼田 廣
(青森)
メジャードナーレベル1



川村 和夫
(青森)
PHF



高瀬 賢三
(青森)
PHF



宮本 達子
(青森)
PHF



三上 智治
(青森)
PHF+1



森内 忠良
(青森)
PHF+1

2021年10月会員数の増減及び出席率表

グループ	クラブ名	例会数	出席率%	正会員数								My Rotary 登録率 %									
				前月末 会員数	入会	退会	10月末 会員数	女性 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計										
東第一グループ	むつ	3	85.00	53	0	0	53	2	52	1	0	26.42									
	むつ大畑R衛星																				
	野辺地	4	90.25										14	0	0	14	2	14	0	0	100.00
	七戸	3	88.90										10	0	0	10	2	10	0	0	30.00
	東北	3	69.30										16	1	0	17	2	16	1	0	93.75
	むつ中央	4	78.00										24	0	0	24	0	23	1	0	12.50
	六ヶ所	4	59.00										31	0	0	31	0	30	1	0	33.33
7クラブ小計			148	1	0	149	8	145	4	0											
東第二グループ	三沢	2	80.40	24	0	0	24	0	24	0	0	37.50									
	十和田	4	59.00	37	0	0	37	8	34	3	0	27.03									
	十和田東	4	83.30	27	0	0	27	2	27	0	0	55.56									
	おいらせ	4	75.00	10	0	0	10	1	9	1	0	40.00									
	三沢東	2	81.35	36	0	0	36	5	36	0	0	33.33									
	十和田八甲	3	96.83	83	0	0	83	1	83	2	2	32.53									
	6クラブ小計			217	0	0	217	17	213	6	2										
西第一グループ	五所川原	4	45.82	54	0	0	54	6	54	0	0	74.07									
	金木	4	81.00	13	0	0	13	2	13	0	0	7.69									
	鱒ヶ沢	2	70.00	15	0	0	15	2	14	2	1	33.33									
	鶴田	3	62.50	8	0	0	8	1	8	0	0	37.50									
	五所川原中央	4	57.90	30	0	0	30	2	29	2	1	36.67									
	つがる	3	79.16	32	0	0	32	0	31	1	0	25.00									
	五所川原イブニング	2	100.00	31	0	0	31	7	30	1	0	45.16									
7クラブ小計			183	0	0	183	20	179	6	2											
西第二グループ	弘前	4	59.10	47	0	0	47	3	46	1	0	38.30									
	弘前東	3	100.00	23	0	0	23	6	9	15	1	21.74									
	弘前東桜華R衛星	1	50.00																		
	板柳	2	92.00	12	0	0	12	0	12	0	0	33.33									
	黒石	2	100.00	20	0	0	20	2	19	1	0	60.00									
	大鱒	3	70.00	10	0	0	10	0	10	0	0	30.00									
	弘前西	3	97.14	28	0	0	28	3	28	0	0	75.00									
	平賀・尾上	1	63.60	11	0	0	11	0	11	0	0	27.27									
	弘前アップル	1	100.00	22	0	0	22	3	22	0	0	63.64									
8クラブ小計			173	0	0	173	17	157	17	1											
中グループ	青森	3	73.61	91	0	0	91	5	87	4	0	76.92									
	青森北東	2	78.30	24	0	0	24	3	24	0	0	66.67									
	青森中央	2	71.40	7	0	0	7	1	6	1	0	28.57									
	青森モーニング	2	57.10	21	0	0	21	2	21	0	0	47.62									
	4クラブ小計			143	0	0	143	11	138	5	0										
南グループ	八戸	2	100.00	61	0	0	61	0	60	1	0	44.26									
	八戸東	3	100.00	50	0	0	50	0	50	2	2	58.00									
	三戸	4	96.94	9	0	0	9	0	9	0	0	100.00									
	五戸	3	87.60	11	0	0	11	0	11	0	0	63.64									
	南部	3	96.00	10	0	0	10	0	10	0	0	50.00									
	八戸北	4	87.00	40	0	0	40	9	38	2	0	47.50									
	八戸南	4	74.90	31	0	0	31	1	31	0	0	87.10									
	八戸中央	2	59.00	22	0	0	22	5	22	1	1	45.45									
	八戸西	1	38.00	37	0	0	37	19	35	4	2	39.47									
9クラブ小計			271	0	0	271	34	266	10	5											
合 計				1,135	1	0	1,136	107	1,098	48	10	47.22									
				期首会員数は2021年6月末会員数です																	
				7月1日の会員数は1,109名です																	
				10月末現在の入退会人数です																	

地区行事予定			
2021年12月 疾病予防と治療月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(水)		
2	(木)		
3	(金)		
4	(土)		
5	(日)	第50回ロータリー研究会ならびに付随プログラム(～8日)	ホテルオークラ東京ほか
6	(月)		
7	(火)		
8	(水)		
9	(木)		
10	(金)		
11	(土)	米山奨学生面接選考試験	アートホテル弘前シティ
12	(日)	全国青少年交換委員長・危機管理委員長合同会議	(対面+Zoom)
13	(月)		
14	(火)		
15	(水)		
16	(木)		
17	(金)		
18	(土)	ガバナーエレクト国際協議会参加激励会 第1回戦略計画委員会	ホテル青森 ホテル青森
19	(日)	RLI委員会	ホテル青森
20	(月)		
21	(火)		
22	(水)		
23	(木)		
24	(金)		
25	(土)		
26	(日)		
27	(月)		
28	(火)		
29	(水)		
30	(木)		
31	(金)		

地区行事予定			
2022年1月 職業奉仕月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(土)		
2	(日)		
3	(月)		
4	(火)		
5	(水)		
6	(木)		
7	(金)		
8	(土)		
9	(日)		
10	(月)		
11	(火)		
12	(水)		
13	(木)		
14	(金)		
15	(土)		
16	(日)		
17	(月)		
18	(火)		
19	(水)		
20	(木)		
21	(金)		
22	(土)	会員増強に関する会議	ホテル青森
23	(日)		
24	(月)		
25	(火)		
26	(水)		
27	(木)		
28	(金)		
29	(土)	新春米山の集い(～30日)	未定
30	(日)		
31	(月)		